

(2019-20年度 国際ロータリー・テーマ)



「好文亭」(水戸市)

ピーターパンに乗って

安 圭一 (行政書士)

初めて乗った自転車は、補助輪付きのピーターパンという名前だった。そのため、子供の頃、コピー機をゼロックスと呼ぶみたいに、自転車のことをピーターパンとよんでいた。アルバムの写真には、三輪車の友達にまじって、なぜかウルトラ警備隊のヘルメットを被り、少し大きめの自転車にまたがった姿が残っている。初めて補助輪を外した日、暗くなつてご飯の時間になっても、走り続けた。小学生になると、三の丸学区から五軒学区、城東学区へと遠征に出かけた。暑い夏、照り返しのきついアスファルトの道を、汗をかきながら走ったときの草の匂い。夕立の中、ずぶ濡れになりながら友達と走ったこと。初めて女の子を後ろに乗せたときのこと。一つの記憶に誘われるように、楽しかった出来事が頭の中を駆け巡る。

今、自転車ブームらしい。スポーツバイクと呼ばれる自転車が、かなり売れているらしい。その流れに乗って、自分もロードバイクに乗り始めた。ママチャリとは違うスピード感は、このままどこまでも行ける気持ちにさ

せてくれる。ランニングハイを体験するにはかなりの練習量が必要だが、サイクリングハイはすぐにやってきた。とにかく気持ちいい。体にいいことをやっている。環境にもいい。そんな正当化がますますブームに拍車をかけている。今年の5月には、ロータリークラブの仲間の皆さんと一緒に、佐渡島へロングライドイベントに行った。半周130キロではあったが、素晴らしい景色を眺めながらの時間は、日頃のストレスを忘れさせてくれる貴重な体験だった。

16歳になって、楽に坂道を登りたいからという理由で乗り始めたオートバイ。座っただけで進むのは、本当に楽で、それはそれで楽しいものだ。それにもかかわらず、50歳になった今、子供の頃に難所だった水戸二中横の急な坂を、自転車に乗って自力で登りきることに達成感を感じている。最近、天気を気にするようになった。ちょっとの雨なら、自転車で出かけよう。風を感じて走るとき、いつでも子供の気持ちに戻ることができるのは、きっと、ピーターパンに乗っているからだ。

No. 9 2019・9・3

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 高沢 彰 ■幹事 片岡 宗厳

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



今年の挿絵は偕楽園
そして好文亭を描くべ
く考えました。まず5
月のちょうど中旬頃現
場へ行きました5月に
しては蒸し暑い非常に
不快指数のあるような
日だったのですが、沢

山の人がいない中でスケッチをしたいと思い、朝6時に家を出て歩いて好文亭に向かいました。6時半頃には着いたと思います。予想に反しまして沢山の人が好文亭の前で写真撮影をしていました。お話の内容とかガイドの話を聞いておりましたら台湾か中国の方々が沢山集まって中国との関係などを話されておりましたので私もちょっと聞かせていただきました。皆さんもご存じだと思いますが、この好文亭は水戸の徳川9代藩主の斉昭公が創ったものです。時代的には1842年だったと思います。ちょうど1年前に弘道館が完成したんですね。やはり斉昭公の学ぶ事と遊ぶ事の対比の為にまず弘道館を創った。そして1年後にこの偕楽園好文亭を創ったという事があります。水戸学のキーワードの1つに一張一弛という言葉があるのをご存じだと思います。一張一弛という言葉をちょっとお話ししますと物の2つを対比する言葉ですね。極端に言うともとと白とか温と冷とかそういうものですね。一張一弛の基本的なものはそういうもののなんですけど偕楽園と弘道館。弘道館は勉学にいそしみ武道に就労して厳しい生活をしいられるわけであり、偕楽園の方はその人たちが日常の疲れを癒しながら人生を垣間見るという思いで創った物であります。偕楽園と弘道館のつくりかたの思想はそこにあります。偕楽園自身についてもですね一張一弛の精神がはっきり残っている造りがございます。それはどこに見るかといいますと公園口から入ると正門という

のが元山町の裏の方にあるんですが、かつて水戸RCの重鎮であった（故）竹内成一さんのお宅の前を通ると突き当りに近いところに立派な正門があります。その正門を入りますとそびえたつような高い竹林があります。その竹林とあわせて杉林が続いております。それを歩いて行きつく所がオープンになっておりましてそこに偕楽園公園の1000本あまりの梅が植えてあるとそういう形で弘道館と偕楽園の使い方の分け方もあります。偕楽園自体にもそういう作りの違いを演出しているわけでありまして。偕楽園という言葉自体が民と偕に楽しむという事で偕楽園とつけた訳なんです。斉昭公は幼稚の民に対して絶えずあそこを無料で開放して音楽を楽しんだり詩を楽しんだりしていた訳です。そういう精神でやっぱり我々は偕楽園を誇りに思っていました。今年になりまして有料になる事になりました。時代と共にそういう事もいたしかたないと思います。今までは無料だったんですから偕楽園のトイレが悪いと言われてもあそこは無料なんだからって事で話したのですが今度はもう言えませんね。それと精神的にやっぱり水戸の誇り茨城の誇りあそこを無料で創始者の意思をついで守ってきたんだというその思いが少し消えてしまうのが残念でなりません。

話は出席率の方に代わりますが今日は事務局をお願いして会員名簿を見てきました。

10年前とはメンバーも変わってますね。何年も出席が無い会員も居るようです。出席の規定で以前は連続して4回欠席すると自動的に退会になった訳ですけども2001年の規定審議会の改正によりまして自動的に退会はなくなりました。理事の皆さんはこういう規定がある事もきちんと知って話し合ってください。私の為に頼んでいるのでは無く皆さんの為に頼んでおりますのでどうぞ宜しくお願いしたいと思います。

◇ ゲスト紹介

長期青少年交換学生

キャサンドラ デレッテさん

◇ 長期青少年交換学生紹介・挨拶

キャサンドラ デレッテさん



はじめまして。私はキャサンドラです。私はフランスから来ました。私はマンガとアニメとゲームが好きです。どうぞ宜しくお願いします。

◇ 会長の時間

高沢会長

本日は横須賀満夫会員に、お描きいただいた週報の挿絵について卓話をお願いしています。恒例の出席率のお話もうかがえることと思います。なお、次週・次々週の会長の時間に水戸ロータリークラブの出席率のデータを元に話題提供をする予定であります。

さて、9月は識字率向上月間です。また、日本独自の月間として、ロータリー機関紙である「ロータリーの友」月間にもなっています。

「基本的教育と識字率の向上月間」は2014年にRI理事会により決定されました。地域社会で「基本的教育」を普及させ、識字能力を高めるためのプログラムを支援して、社会参画を促進し、教育における男女格差を減らし、基本的教育と識字率向上のための専門職業人への奨学金支援を強調する月間です。発展途上の国々の支援に力点が置かれている、といえるでしょう。

一方、「ロータリーの友月間」は2015年より日本独自に9月に設定されました。実はその前に、国際ロータリーには「雑誌月間」があった

そうですが、廃止されたことに伴い、ロータリー地域雑誌であるロータリーの友の月間を新たに制定したそうです。ロータリー地域雑誌は全世界に31誌あり、地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンが共有することを目的としています。また国際ロータリー誌である「The Rotarian」の中から全世界のロータリアンが共通して知っておかなければならない記事を選別し、すべての地域雑誌に掲載しているとのことです。このことから、雑誌の講読が「義務」になっているのです。

◇ 出席報告

渡邊委員長

会 員 数	出 席 数	欠 席 数	本日の出席率
109名	70名	39名	67.96%

前 週訂正出席率 78.64%

前々週訂正出席率 75.00%

◇ 会員メイクアップ

8/10 水戸RAC

西 修、高原 裕、荻原 武、
安 圭一、齊藤 佳昭、山口 晃平

8/21 水戸RAC 青沼 裕、秋山 現信

8/23 青少年交換委員会

齊藤 佳昭、二川 泰久

8/27 青少年交換委員会

但野 友久、鈴木 勝彦、齊藤 佳昭、
二川 泰久

9/1 青少年交換委員会

沼田 元良、齊藤 佳昭、二川 泰久
ガールスカウトふれあいデー高沢 彰、片岡 宗蔵、齊藤 佳昭、
和田徹太郎、西 修、秋山 現信、
高原 裕

◇ にこにこBOX

藤田委員長

二川会員……キャサンドラ、ようこそ水戸へ。
太田会員……休みがちで申し訳ございません。
吉原会員……スタートダッシュさせていただきました。

藤本会員……納涼家族会の写真ありがとうございました。

青沼会員……今週末、長男の結婚式です。楽しみです。

小宅会員……先日の巻頭言に記載させて頂きました。茨城県実業団剣道大会で10連覇を達成しました。地域の治安維持に協力して参ります。

鈴木(賢)会員……娘の結婚が決まりました。

井上会員……誕生日でした。

八文字会員……誕生日ありがとうございます。

牧会員……バースデープレゼントありがとうございます。

石島会員……妻の誕生月につき。

松井会員……妻誕生日ありがとうございます。

本日の合計	12件	70,000円
-------	-----	---------

◇ 財団BOX

大久保博之会員……財団の友献金

(第1回) \$ 100 10,600円
(累計 \$ 3,100)

篠崎 和則会員……財団の友献金

(第9回) \$ 100 10,600円
(累計 \$ 1,900)

二川 泰久会員……財団の友献金

(第2回) \$ 100 10,600円
(累計 \$ 1,200)

この計	3件	31,800円
-----	----	---------

◇ 幹事報告

片岡幹事

1. 第2回RLI・DL養成講座が開催されます。関係会員の方々ご出席ください。

と き 9月8日(日) 10:30

ところ 開発公社ビル4階 大会議室

2. 国際奉仕委員会は、9月5日(木)～9日(月)より、ベトナムにて現地エースコックのボランティア団体とともに、中秋祭支援、ホーチミン近郊小学校・孤児院への支援物資を贈呈等の奉仕活動を行います。

3. 第2820地区第40回ライラセミナーが開催

されます。

と き 10月13日(日)・14日(祝)

ところ 茨城県立児童センター

こどもの城

東茨城郡大洗町磯原町8249-4

参加資格 地区内のロータリークラブより

推薦された満14歳以上の男女

及びロータリアン、米山奨学生

* 青少年長期・短期交換学生申請者は義務出席となります。

参加費 14,000円

締切日 9月10日(火)

* 詳細については、齊藤青少年奉仕委員長までお尋ねください。

◇ 定例理事会報告

日時：9月3日(火) 11:30～12:00

場所：常陽銀行本店8階大会議室

議題 1) 退会会員について

2) 新会員候補者について

3) 長期交換学生推薦について

4) 短期交換学生推薦について

5) 第40回ライラセミナーについて

6) 第3分区親睦ゴルフ大会について

7) 9月・10月例会プログラムについて

8) 会計報告について

9) 職場訪問について



週報担当 香嶋 貴 委員長

例 会 予 告

9月17日(火)

卓話「子どもの能力は9歳までに決まる」
大久保博之 会員

9月24日(火)

卓話「自己紹介と私の街について」
青少年長期交換学生
キャサンドラ デレッテさん

10月 1日(火)

卓話「米山月間に因んで」
安 圭一 米山奨学委員長
米山奨学生 孫 寒 さん

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……